

予 算 要 求 資 料

令和 3 年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 地中埋設物調査事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

岐阜県図書館 管理調整係 電話番号：058-275-5111 (内 291)

E-mail: c21803@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,028 千円 (前年度予算額：3,640 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県債	一般 財源
前年度	3,640	0	0	0	0	0	0	0	3,640
要求額	1,028	0	0	0	0	0	0	0	1,028
決定額	1,028	0	0	0	0	0	0	0	1,028

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

岐阜県図書館地上駐車場(令和元年 11 月供用開始)は、平成 29 年度、木育拠点施設建設計画予定地であったが、地中から廃棄物が確認されたため、廃棄物量の算定、周辺環境への影響を確認する調査を実施した。

平成 30 年度調査の結果、地下水の汚染は確認されなかったため、現在は、表層をアスファルト舗装で被覆する措置により廃棄物を残置した状態である。そのため、引き続き周辺環境への影響を確認するため、年 1 回の水質調査を実施する必要がある。

(2) 事業内容

地中にある廃棄物からの周辺環境への影響を確認する調査 (水質分析等)を継続して調査を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

建設工事に伴い確認された廃棄物であり、その廃棄物が確認された場所が県有地であることから県において必要な調査を行う必要がある。

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	1,028	地中埋設物影響調査
合計	1,028	

決定額の考え方

事業評価調書

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 新規要求事業 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業 |

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
地上駐車場の地中に廃棄物が残置されているため、周辺環境への影響を継続的に調査する必要がある。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
	-- (H)	(H)	(H)	-- (H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

- ・周辺環境への影響を把握するための調査であり、その性質上指標を設定することが困難なため。

(前年度の取組)

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
アスファルト舗装工事完了後の令和元年10月～12月、地下水モニタリング調査ならびに有識者3名へのヒアリングを実施した。
また、令和2年1月に年一回の定期調査を実施し、その結果を近隣の2自治会長に報告した。

(前年度の成果)

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
令和元年度に実施した2調査ともに、異常は見受けられなかった。
廃棄物を残置した状態であるため、引き続き周辺環境への影響を確認する必要がある。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	県の建設工事予定地において確認された廃棄物であり、その廃棄物が確認された場所が県有地であることから、県において継続的に調査行う必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) —	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	アスファルト舗装工事の時点で4ヶ所（浅井戸2ヶ所・深井戸2ヶ所）の観測地点を設けたため、同一化から容易かつ安定した観測データを取得することが可能である。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 調査の結果、廃棄物処理等の必要が生じた場合は、処理等に係る多額の経費負担が発生する。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 周辺環境への影響を確認するため、年1回以上、調査を継続する。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	